

# 再生可能エネルギーを最大限創出



日本遺産 究極の雪国 とおかまち  
スノウリッチ・ストーリーズ

【再生可能エネルギー】

ESG活動の促進

Environment (環境) / Social (社会) / Governance (企業統治)

E : 地球温暖化対策

E : 脱炭素

E : 循環型社会

E : 再生可能エネルギー

E : 太陽光発電

E : 水力発電

E : 地熱発電

背景

十日町市では、世界的な課題である地球温暖化対策への積極的な取り組みとして、再生可能エネルギー創出のため公共施設に太陽光発電設備を設置するなど様々な事業を展開してきました。

2026年4月からJR東日本信濃川発電所由来の水力発電による再生可能エネルギー100%の電力を一部の公共施設に導入します。

課題

これまでに、官民連携による「松之山温泉地熱バイナリー発電」や、民間活力による「木質バイオマス発電」等の事業が進められています。また、家庭や事業所向けに県内トップクラスの再生可能エネルギー利用設備の導入補助を行うなど、市民と協働で再生可能エネルギーへの利用転換を図っています。

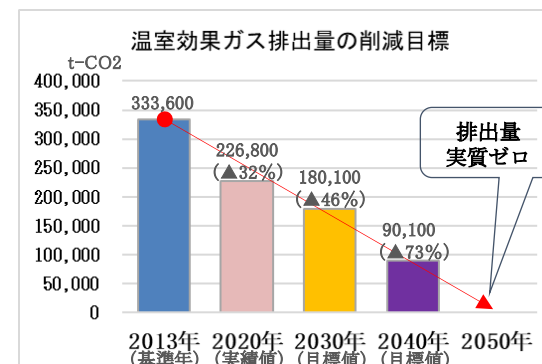
今後は、脱炭素に向けた取り組みのさらなる加速が必要です。

目的

- ◆ 2050年までのゼロカーボンシティの実現
- ◆ 地域の脱炭素化
- ◆ 再生可能エネルギーの地産地消



再生可能エネルギー活用促進補助事業  
(民間事業所による太陽光パネル設置)



2050年ゼロカーボンシティの実現へ

## 事業内容

- ◆ 太陽光、水力、地熱などの自然エネルギーやバイオマスなど、当市の豊富な地域資源の活用により、市民と協働する中で、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を進め、地域の脱炭素化を目指します。
- ◆ 当市は、日本有数の豪雪地ですが、積雪地に適した方法で、次世代型太陽電池やマイクロ小水力発電、雪冷熱活用などの新しい技術の導入可能性の検討を進め、再生可能エネルギーのさらなる創出や地産地消に向けた取り組みを行います。



松之山温泉地熱バイナリー発電所

## 寄附金の活用方法

- ◆ 既存の再生可能エネルギー事業への充当。
- ◆ 新規の発電及び熱利用事業へ資金活用させていただきます。

## 企業様に期待すること

- ◆ 企業版ふるさと納税によるご支援
- ◆ 地域の脱炭素化にチャレンジする十日町市の取り組みへのご賛同

## 企業様のメリット

1. SDGs・社会貢献企業としてのPR（**企業イメージの向上**）
2. 企業の「**ESGスコア**」の獲得（見込み）
3. 十日町市公式ホームページでのご紹介
4. 市長からの感謝状（郵送）
5. 企業版ふるさと納税を活用した事業で、**税負担が軽減**
6. ESG活動レポートを交付

## 最終目標

「**雪**と生きる。**大地**に遊ぶ。**未来**を創造するまち とおかまち」の**実現**を目指します

## 担当課・連絡先



新潟県十日町市 環境エネルギー部 環境衛生課 エネルギー政策係

◆ Tel : 025-752-3924 (課直通) ◆ FAX : 025-757-1751

◆ mail : t-kankyo@city.tokamachi.lg.jp

